

平成23年度第3回三重県自然環境保全審議会 議事録

平成23年6月23日(木) 三重県庁会議室・現地

日時 平成23年6月23日(木) 13:00～17:30
場所 三重県津市広明町 三重県庁106会議室、青山高原 現地
出席委員 会長：加治佐隆光 副会長：富田寿代
委員：内田克宏、大西かおり、木村京子、武内操、濱中良平、
宮上とよ子、村田芳雄、山崎美幸
17名中10名出席
議題 「自然公園法施行規則第11条第35項の規定による基準の特例を定めること」について (現地調査)

尾崎室長 出席委員受付(県庁1F第106会議室)出席者確認
開会宣言
「平成23年度第3回三重県自然環境保全審議会」を開催します。
審議会の成立
審議会の開催は、三重県自然環境保全条例第41条第2項の規定では、「会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。」と定められております。
本日は、委員17名中、(10)名のご出席を頂いておりますので、本会議は成立していることをご報告いたします。

加治佐会長 第三回目の審議会開始
現地調査の行程確認
三重県情報公開条例第43条の規定に基づく「付属機関等の会議の公開に関する指針」により、本審議会の原則公開といたしたいと思います。公開ということで、よろしいでしょうか？

委員 異議なし

会長
A地点については、風車の大きさの参考ということで、今回の申請者ではないが、シーテック社の管轄内に立ち入るので、委員と事務局のみ入場可となり、シーテック社員がA地点のみ同行する。
申請者の青山高原ウィンドファームとは別会社なので、ご了承お願い。
申し込みのあった傍聴者2名はキャンセルとなった。
報道関係者については、A地点の次のB地点から合流ということで、B地

点から公開となるが、委員の皆様よろしいか？

意見がなければ公開とする。

また、現地調査ということで、場所は会議室ではないが、傍聴、報道等からの審議会に対する支障となる行為等はできないので、委員の皆様も心得てほしい。

他、事務局、案内をお願いします。

事務局

本日は傍聴者はいない。

報道機関から現地に行きたいというお問い合わせが5社あった。

テレビ関係がNHK、新聞関係が伊勢新聞と、読売新聞と、産経新聞、あと伊賀タウン情報誌 YOU の4誌の予定。現地B地点からマスコミ関係の方が来ることが想定される。

審議会ですので、審議会としての対応をお願いしたい。

(車の配車、予定表、行程の説明後 乗車、13:20出発)

現地到着

《A地点》ウインドパーク笠取 13:55~14:20

事務局説明

質疑応答等

濱中委員 本日の風は弱い方？抵抗で回っているのか？

C 風は西からで青山で800ぐらい、他は600ぐらい

木村、大西委員 山がかなり削られている。道路や風車ではこれだけの平面が必要なのか。

武内委員 風力発電の電気は売電するか？

宮上委員 大きさ等はどれくらいか？かなり大きい

大西委員 影響調査はしているのか？服部川の鮎がとれなくなった時期とこの風力発電の因果関係を知りたい。ここはH19から？少し時期が違うかな？

C 漁協組合からの要請があれば、調査は行おうが、今のところ要請されていないので、実施していない。

山崎委員 以前、取材させていただいた。苦労は？

C 冬場は、積雪、氷で道路が凍てる。スタッドレスタイヤでも無理。

木村委員 大きさは？

C 直径 2万~7万の送電線で山側にマンホールから地下を通っている。車幅は4m
会長 密集している。

木村委員 面積の広がるのはなぜ？

C 風のとおり道を確認するためある程度の間隔が必要。

《B地点》久居4基駐車場 14:55～15:20

事務局説明

質疑応答等

大西委員 指定した理由は？ 学術研究？

委員ほぼ全員 A地点とは違うモーター音やドーンドーンという音が大きい、かなり気になる。故障？点検？発電機の音が大きい。

会長 自然を求めて来たらどうかと思う。

《C地点》第3駐車場、管理道路設置予定地 15:25～15:40

事務局説明

質疑応答等

木村委員、大西委員 希少なツツジがある。

内田委員 ホトトギスがいる

《D地点》三角点 15:45～16:05

事務局説明

質疑応答等

加治佐会長、大西委員 この公園の指定理由は？

濱中委員、内田委員 伊勢湾方面への展望に支障はないか？

この地点に来たら、やはり、大半は伊勢湾方面への展望を行うであらう。

木村委員 大体同じ方向に風車向いているようには見える。

宮上、山崎委員 パネルのモニタージュと実際の見え方では、大きいのが建つと視覚に入ってくるのが大きく感じる。パネルと実際でもいまの風車の大きさの感じ方が違う。

内田委員 原生林の愛宕神社も見えておくべき。ここから10分ぐらい。

NHKから加治佐会長へのインタビュー（於：三角点、室長同席）

Q.(NHK 鈴木) 審議会の今後の予定について

A.(加治佐会長) 2回審議会を行い、本日現地調査であるが、今までの審議会では、委員の意見を出してもらった。会長として、自分の意見はまだ何も言っていないので、この現地調査終了後、まとめていく。

Q . 審議会の答申内容は？

A . か×か。というような答申はしない予定。

Q . 今後の課題や議論、論点は？

A . 世論、県民がどう思うかということが一番大切にしたい。

答申について、世論がどう受け止めかが大切。そのような答申をしたい。

Q . 会長の職、専門は？

A . 水文学(すいもんがく)という。アメダスのデータ、観測結果を集めて雨量、流域、地形、気象条件が農業等にどのように影響するか等を研究している。砂漠化への影響など。

Q . (加治佐会長) 参考にお伺いしたのだが、あなたは、このパネル(三角点からの展望の現在と設置後のモニタージュ写真)を見てどう思われるか？

A . (NHK 鈴木) 私個人の意見としては、現在でもこれだけの風車などがあるので、これから設置されて増えても大差はない。五十歩百歩という感じ。

(加治佐会長) ありがとうございます。そういう「一般の方がどう思われるか」ということを知りたかった。

新聞社から加治佐会長へのインタビュー(於:三角点下駐車場)

加治佐委員

審議会での議論を考えると、どうしても議論の流れがまるで、日本の将来とか世界が50年後、100年後を考えていかないと、ですからその辺の線引きをある程度してまとめないといけないなど。

そろそろ時間ですので。

《一志八対野付近》(追加地点) 16:40~17:00

大西委員の要望により、追加で白山のテニスコート駐車場から青山高原の眺望を視察

17:30 県庁到着、解散